

NO.	質問件名	質問内容	回答
1	システム導入に要する提案上限額	保守・システム利用料等は左記の上限額に含まれますでしょうか。	「01 プロポーザル実施要領」の「3 システム導入に要する提案上限額」はシステム構築に係る初期費用までとし、保守・システム利用料等を含みません。
2	3. システム導入に要する提案上限額	本提案に関わる上限額の記載について、ご指定いただいている見積書書式1. 見積書シートのG列45行名の金額が本提案の上限金額の範囲になればよろしいでしょうか？	
3	システム導入費用上限額について	プロポーザル企画提案書作成要領4P(3)②に実稼働期間7年を想定している。契約締結から本件システムライフサイクル終了までの総費用を見積ること。とありますがシステム導入に要する上限額255,110,000円（消費税及び地方消費税含む）に7年間の保守費用は含まれるのでしょうか。	
4	4. 参加資格要件（4）本市同規模以上の自治体で、過去5年以内に本調達と同等若しくは類似システムの導入実績があること。	本調達に関する同等レベルの導入実績のご確認と推測いたします。本市同規模以上は、佐渡市立両津病院様同規模以上と読み替えて理解してよろしいでしょうか、また一方で「佐渡市立両津病院医療情報システム構築に係るプロポーザル企画提案書作成要綱」には200床未満を指定いただいていますので50床～200床までの導入実績を優先して記載させていただき、200床以上の導入実績も含んで記載させていただいていいでしょうか？（現行お使いのオーダリングシステム・医事会計システムから弊社提案の電子カルテシステムに移行いただいた新潟県内の導入実績（法人様）等）	参加資格要件として下記要件を求めます。 （ア）本市（佐渡市）と同規模以上の自治体を対象とした導入実績を有すること。 （イ）新両津病院と同規模相当の医療機関を対象とした導入実績を有すること。（200床未満） （ウ）本調達と同等若しくは類似システムを対象とした導入実績を有すること。 「（様式第2号）業務実績報告書」の記載対象については200床以上の実績を記載されることを妨げるものではありませんが、上記要件を優先として記載してください。 なお、「（様式1.2）システム導入実績」及び「（様式1.3）システム稼働実績」の記載対象については「03 企画提案書作成要領」の条件に基づき記載してください。
5	公募型プロポーザル参加申込書	参加申込者は代理人での記載でよろしいでしょうか。	建設業などでの営業許可を有する支店等の代表者を意味するのであれば可です。その際には営業許可証あるいは営業の権限があることを示す書類を提出してください。 販売代理店経由で提案する際は、販売代理店が提案者（本人）として参加申込を行ってください。
6	業務実績報告書	導入自治体名は仮称でよろしいでしょうか。守秘義務により記載できないこととなっております。	可とします。ただし、参加事業者個別に問い合わせる場合があります。その際はご協力願います。
7	導入実績報告書	導入自治体名は仮称でよろしいでしょうか。守秘義務により記載できないこととなっております。	
8	導入実績報告書・業務実績報告書	様式第2号と様式第6号にそれぞれ、導入自治体名（医療機関名）の記載がございますが、こちらの名称はイニシャル等で記載でも問題ないでしょうか。	
9	評価基準について	05プロポーザル書類審査評価基準と資料12評価項目と評価基準について、前者は1, 2, 3項目満点60点と記載されています、後者資料には項目4から15までの配点は公表されていません。前者満点60点の意味は何でしょうか。	「05プロポーザル書類審査評価基準」に示す評価項目は一次審査（書類審査）としての配点を示します。 「資料12評価項目と評価基準」における項目4から項目15については、提案書内容及びプレゼンテーションによる二次審査の対象であり、二次審査については現時点では配点を公表しておらず、参加資格確認通知にて通知する予定です。

NO.	質問件名	質問内容	回答
10	(8) システム保守費用 (H) ④ (特定医療機器保守費用) 提案に特定医療機器が含まれる場合の記載について及び見積り作成要領 (様式3) 2. 見積明細の記載方法 8. システム保守費用 (H) (特定医療機器保守費用)	「04 見積書等作成要領」の「3 記入要領 (8) システム保守費用」において「④ 特定医療機器保守費用」に関する記載があるが、「01 プロポーザル実施要領」の「4 参加資格要件」には「高度管理医療機器等販売業・賃貸借業」及び「医療機器修理業許可証」が示されておらず、また本調達には特定医療機器は含まれていないと判断している。提案者として「高度管理医療機器等販売業・賃貸借業」及び「医療機器修理業許可証」を保持していなくても良いか。	「04 見積書等作成要領」の「3 記入要領 (8) システム保守費用」における「④ 特定医療機器保守費用」は、本調達の仕様に基づく提案において、提案者の提案内容に特定医療機器等を含む場合、特定医療機器の保守費用を明確にするため記載しています。 提案者の提案範囲に特定医療機器等が含まれない場合は「高度管理医療機器等販売業・賃貸借業」及び「医療機器修理業許可証」は不要です。 提案者の提案範囲に特定医療機器等が含まれる場合は、必要な許可等が必要となります。
11	見積等作成要領について	04 プロポーザル見積等作成要領の記入要領には、(様式3) 提案システム見積書・見積明細書の2-2 見積明細書 (ネットワークインフラ) に関する記載がありません。記入要領をお示しいただきたいです。	「(様式3) 提案システム見積書・見積明細書」における「0 見積記載要領」の「2.2 ネットワークインフラに関する見積」を参照ください。
12	プロポーザル企画提案書作成要領(医療関連事業に対する事業継続年数)	電子カルテ・レセプト関連事業を承継により会社設立が2023年10月2日からとなります。事業継続年数は6か月の記載でよろしいでしょうか。	御社判断により、事業継承の経緯、内容などを記載してください。
13	別途調達システムとの連携について	02医療情報システム一覧の看護勤務管理システム、医用画像管理システム (PACS+MWM) において、別途更新・導入システムとの連携費用をとの記載がありますが、メーカー名システム名が不明です。どのような連携仕様を想定し費用積算を行えば良いでしょうか。	看護勤務管理システムは「ナイスプランⅡ (マルマンコンピュータサービス)」に決定し、現在導入中です。医用画像管理システムは別途調達となるためメーカー名・システム名は決定しておりません。基本的な連携内容については「資料04 医療情報システムにおけるシステム間連携」をご確認ください。
14	構築スケジュールについて	02仕様書に記載の構築スケジュールに「新病院の竣工により利用可能となるのはR7.2初旬」との記載がありますが、資料07システム構築スケジュール案ではLAN工事の期間について1月から線が引いてあります。LAN工事を行う時期は竣工後の2月を想定して良いでしょうか。	LAN工事については、医療機器連携テスト、リハーサル等の作業に影響を与えず、本番稼働に十分間に合うことを前提とし、御社判断によりスケジュールをご提案ください。
15	6. 構築システムの内容及び基本要件 (6) 5項汎用文書等の処理ソフトについて	仕様書上は Microsoft Office または同等のものの記載になっていますが、公告資料、資料10 医療情報システム 調達品目一覧 (調達グループ①) 資料上の医療系システム1-6 汎用文書作成システムの記載は MS Office 限定の記載になっています。「佐渡市立両津病院 医療情報システム構築に関わる仕様書」に基づいて同等のソフトでの提案でも問題ないでしょうか？	「資料10 医療情報システム 調達品目一覧 (調達グループ①)」における「MS Office」については、仕様書と同様、「Microsoft Office または同等のもの」として読み替えてください。 なおその際は、当市にてMicrosoft Officeにて作成済み文書を継続して利用できるよう、互換性について十分検証を行ってください。